

理事会 議事録

- 場所: パラリンピックサポートセンター
- 時間: 13時45分～15時45分
- 出席者: 渡辺廣人、三木則夫、浅川信正、大石寿、嘉納寛治、瀬戸年美、滝本眞弓、
(敬称略) 渡部竜馬、(事務局)河野正寿
- 開会の辞: 三木理事長
- ・過半数に達した為、理事会として有効である事を宣言
 - ・(一般社団法人理事会は委任は認められない事を確認。理事会案内書類から
今後は「委任」項目を削除)
- 会長挨拶: 渡辺会長
- ・天候の悪い中お集り頂き御礼。年度が替わり2020に向け更に宜しくお願ひしたい
- 議長の指名: 三木理事長
- ・三木理事長が選出
- 議題録署名の指定: 議長である三木理事長、監事である渡部竜馬監事を選出
- 第1号議題 29年度事業報告及び決算報告
- ・事務局から説明
 - ・収支決算監査については後日実施
 - ・三木理事長
- セラピー事業はHETIを統一団体として「ゆるやかネット」を介し活動をしており、
JRADとしても参加
- JRA西尾様がセラピー事業及びゆるやかネットの活動に力を入れており、特振金も
動き始めている状況
- キャッシュフローが自己資金が少ないJRADにとって課題であり、キャッシュフローに
課題はないか？
- 事務局河野が返答。現段階では問題が無いものの今後自己資金を増やす事を
検討していきたい旨を説明
- ・第1号議題 ご承認

第2号議題

30年度事業計画及び予算案

・事務局から説明

・渡辺会長

8月実施の日本美容皮膚学会とは？

→嘉納理事が返答。ブースを出し、パラサポ支援事業として傘を販売し収益を得ると共に、寄付金も募る予定。尚、傘制作費はパラサポ助成で実施

・三木理事長

事務局の参加は有るか？

→嘉納理事が返答。事務局が参加

・滝本理事

助成金の内訳を記載して欲しい

→事務局河野が返答。今後、5つ程度の区分で報告を実施

・第2号議題 ご承認

第3号議題

JRAD本部移転

・事務局から説明

・渡部監事

パラサポ使用が終わる2021年以降の事務所は決定しているのか？

→三木理事長が返答。現段階では未決定

・滝本理事

全て事後報告なのはいかがかと思うものの、明石から完全に移転されたとの事で明石乗馬の方、明石事務所の方に感謝申し上げたい

・嘉納理事

今まで三木理事長の個人的なご支援あってであり、三木理事長に感謝申し上げます

・第3号議題 ご承認

第4号議題

新規採用者

・事務局から説明

・第4号議題 ご承認

第5号議題

全国障がい者馬術大会及び馬匹借り上げ

・事務局から説明

(エルランチョ・明石乗馬協会から今年度も馬匹を借り上げて実施の旨を説明)

・第5号議題 ご承認

第6号議題

新規入会のご承認

- ・事務局からシュタールジーク様、OISO乗馬クラブ様の入会申請を説明
合わせて、29年度退会申請があったホースフレンドファーム様が29年度会費について支払いを拒否している旨への対応について理事会決裁を依頼
- ・三木理事長
法的には支払いの責任がある為、再度請求書を発行
- ・渡部監事
請求書を発行
- ・嘉納理事
請求権はある為、請求し今年度の決算で雑損処理を実施
- ・**第6号議題 ご承認**
- ・合わせてホースフレンドファーム様には再度請求書発行を決議

第7号議題

個人会員制度の創設案

- ・事務局より、競技部分については個人資格制度を進める旨を説明
- ・三木理事長
セラピーについての個人資格をどうするかを検討したい旨有り
- ・滝本理事
セラピーについても個人資格制度は作りたいが現段階では難しい為、
競技部分の個人資格制度の状況を確認した上で検討との旨有り
- ・三木理事長
JRADとして自己資金の確保は課題であり、個人資格による財源確保、そして
セラピーと競技で会計区部を分け活動費に充てたい旨有り
また、会員情報の管理等を進める上でも個人資格制度を活用したい旨有り
- ・浅川理事
日馬連の様に各支部を通す仕組みにしたらどうかとの提案有り
- ・渡部監事
JRADとしてであり、セラピーも実施したらとの提案有り
- ・**第7号議題 ご承認**
- ・但し、セラピー部門については今後検討

第8号議題

その他(ベルギー大会報告)

・浅川理事

4月実施の世界選手権向けベルギー大会について報告

中村選手、稲葉選手がクオリファイし、宮路選手も含め3名がクオリファイ

中村選手はインディビジュアル、フリースタイルで優勝

2020年パラリンピックのクオリファイも獲得(但し同人馬が条件)

馬匹次第ではパラリンピックのメダルも期待できる内容

その他(イベントにおける事故報告)

・大石理事

11月23日のイベントにおける事故についてお詫びと報告

現在はお蔭様で皆様回復をされており、今後の賠償や示談に向け対応を実施

・三木理事長

大石理事の初動が良く、全乗協としても対応を評価している旨有り

・瀬戸理事

エルランチョでも事故の内容を共有し、馬の管理を徹底している旨有り

・滝本理事

今回の事故を教訓に、安全管理を徹底していきたい旨有り

・三木理事長

全乗協は全乗協マニュアルの常備、そしてクラブ独自のマニュアル常備に

ついて推奨していると共に、安全面ならず労務管理についても指導をしている

旨有り

開会の辞:

渡辺会長

- ・長時間にわたる理事会参加への御礼と共にJRADの発展の為にも安全配慮をお願いしたい

上記の議決事項を明確にするために議事録を作成し、議長並びに議事録署名人は記名し押印する。

平成30年 5月 7日

議長

三木剛夫



平成30年 5月 10日

議事録署名人

渡部竜馬

